



2017年6月5日
高速労中日本

企業価値の向上に向けた取り組み

～『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』（結果報告）～

高速労中日本では、企業価値の向上に向け、「環境保全」や「NGO等への支援・協力」の取り組みによって、社会に貢献することとしています。

具体の取り組みとして実施している『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』（社会・地域貢献を図るために、国際協力NGO（ジョイセフ）が実施）として、全職場会のみなさまには年間を通して使用済み切手を収集していただいております。今年度の取り組み結果について、以下のとおり報告します。

収集された使用済み切手は、組合本部より、国際協力NGO（ジョイセフ）に郵送しましたので併せて報告します。

■収集結果

【収集期間】 2016年6月1日～2017年5月31日

【収集場所】 高速労中日本の全職場会

【収集数量】 使用済み切手 10,895枚(2.4kg)

※使用済み切手（約1,440円/1kg）

2,000円で…1人の女性が助産師の立ち合いのもと、施設で安全に出産することができます。また、産後の母子のケアもできます。

※少しでも多くの使用済み切手の回収にご協力をよろしくお願いいたします。

ジョイセフHP ⇒ <https://www.joicfp.or.jp/jpn>

今回も多くの皆さまにご協力いただきまして、ありがとうございました。

なお、使用済み切手については、今後も継続して収集をしますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



デスクいっぱいの使用済み切手が集まりました